

科目名称	病態治療論Ⅳ（女性生殖機能障害）	学年学期	単位数	時間数
		2 学年前期	1	30 時間の内 9 時間
担当教員	杉山 隆 藤岡 徹	授業に関わる 実務経験	☒ 有（医師） ☐ 無	

【1】授業概要

女性生殖機能の作用と障害・治療について学ぶ。

【2】学習目標

1. 女性生殖機能の構造と機能、女性生殖機能障害の症状と病態生理、検査と治療について述べることができる。

【3】第2看護学科ディプロマポリシーとの関連性

- ☒ 1. 生活者としての人間の理解
- ☒ 2. 人間の生命、尊厳、権利を尊重した判断・行動
- ☐ 3. 多様な価値観、共感的態度、倫理に基づいた看護実践
- ☒ 4. 科学的根拠に基づいた看護実践
- ☒ 5. 多職種との連携・協働
- ☒ 6. 地域医療の理解と生活の支援
- ☒ 7. 自己の資質向上のための主体的な学び

【4】授業計画

	内容	主な授業形態	講師
1	女性生殖器の構造と機能	講義	杉山 隆
2	悪性腫瘍	講義	藤岡 徹
3	良性腫瘍	講義	杉山 隆
4	女性医学、不妊症	講義	杉山 隆
5	筆記試験		

【5】評価方法

科目評価は、筆記試験、授業態度等で総合的に評価する。

【6】教科書

系統看護学講座 専門分野Ⅱ 女性生殖器 成人看護学(9) 医学書院

【7】参考書

【8】受講生へのメッセージ

女性のライフステージ全般に関連する諸疾患に関する知識を深め、説明できることを目指します。

科目名称	病態治療論Ⅳ（内分泌機能障害）	学年学期	単位数	時間数
		2 学年前期	1	30 時間の内 13 時間
担当教員	横田 和昭	授業に関わる 実務経験	☒ 有（医師） ☐ 無	

【1】授業概要

内分泌機能の作用と障害・治療について学ぶ。

【2】学習目標

1. 内分泌機能の構造と機能、内分泌機能障害の症状と病態生理、検査と治療について述べることができる。

【3】第2看護学科ディプロマポリシーとの関連性

- ☒ 1. 生活者としての人間の理解
- ☒ 2. 人間の生命、尊厳、権利を尊重した判断・行動
- ☐ 3. 多様な価値観、共感的態度、倫理に基づいた看護実践
- ☒ 4. 科学的根拠に基づいた看護実践
- ☒ 5. 多職種との連携・協働
- ☒ 6. 地域医療の理解と生活の支援
- ☒ 7. 自己の資質向上のための主体的な学び

【4】授業計画

	内容	主な授業形態
1	内分泌の生理	講義
2	内分泌疾患の総論	講義
3	内分泌疾患(1)	講義
4	内分泌疾患(2)	講義
5	内分泌疾患(3)	講義
6	代謝の概念・代謝性疾患	講義
7	筆記試験	

【5】評価方法

科目評価は、筆記試験、出席及び授業態度等で総合的に評価する。

【6】教科書

系統看護学講座 専門分野Ⅱ 内分泌・代謝 成人看護学(6) 医学書院

【7】参考書

【8】受講生へのメッセージ

科目名称	病態治療論Ⅳ（排泄機能障害）	学年学期	単位数	時間数
		2 学年前期	1	30 時間の内 9 時間
担当教員	安宅 祐一郎	授業に関わる 実務経験	☒ 有（ 医師 ） ☐ 無	

【1】授業概要

腎臓・泌尿器機能の作用と障害・治療について学ぶ。

【2】学習目標

1. 排泄機能の構造と機能、排泄機能障害の症状と病態生理、検査と治療について述べることができる。

【3】第2看護学科ディプロマポリシーとの関連性

- ☒ 1. 生活者としての人間の理解
- ☒ 2. 人間の生命、尊厳、権利を尊重した判断・行動
- ☐ 3. 多様な価値観、共感的態度、倫理に基づいた看護実践
- ☒ 4. 科学的根拠に基づいた看護実践
- ☒ 5. 多職種との連携・協働
- ☒ 6. 地域医療の理解と生活の支援
- ☒ 7. 自己の資質向上のための主体的な学び

【4】授業計画

	内容	主な授業形態
1	腎泌尿器・生殖器系の解剖	講義
2	腎泌尿器・生殖器系の検査・症候	講義
3	腎泌尿器・生殖器系の各論(1)	講義
4	腎泌尿器・生殖器系の各論(2)	講義
5	筆記試験	

【5】評価方法

科目評価は、筆記試験、授業態度等で総合的に評価する。

【6】教科書

系統看護学講座 専門分野Ⅱ 腎・泌尿器 成人看護学(8) 医学書院

【7】参考書

【8】受講生へのメッセージ